

平成18年 3月 3日

古市地区自主防災訓練の実施について

- 1 目 的
地区住民の防災意識の高揚と防災体制の確立を目指すため、阪神・淡路大震災を教訓として、住民が震災に対し迅速・的確に活動し、被害を最小限に防止するための知識と技術の取得及び消防への理解と相互連帯を強めることを目的とする。
- 2 日 時
平成18年 3月 5日(日)
午前 9時00分～午後12時00分まで
雨天時の内容変更
(午前8時00分に決定)
- 3 実施場所
奈良市古市町1226番地の1
奈良市古市町人権文化センター(式典)
古市町運動公園(訓練)小雨決行
尚、雨天により訓練不可能な場合は古市町人権文化センターホールにて実施
- 4 実施内容
午前8時頃奈良市北部地域において、マグニチュード7.2の直下型地震が発生し、古市地区においても交通の寸断、家屋の倒壊、火災の発生、水道・ガス・電気・電話の各施設にも被害が発生し、多くの負傷者が出た模様。古市地区自治連合体は自主防災組織活動を開始し傷病者の救護、災害弱者等の救護活動等を実施する。
情報収集訓練、炊き出し訓練、避難・消火訓練等を実施。
別紙行程表参照
- 5 参加団体
古市地区自治連合体 中村古市町自治連合体会長以下約100名
中央消防署 久保署長以下5名 2車両
奈良市役所企画部 2名
- 6 主 催 古市町自治連合体
- 7 問い合わせ 中央消防署 中村 電話 090-3269-4375